

大阪城

2022

5/23
(月)

14262
号

全港湾
西成分に

2647
6647-
4947

木材が高くなっているという。国産合板が19%
高くなっている。ロシアから木が入らなくなりからという
2月、ロシア、ウクライナ戦争が起まってから。

戦地の戦闘だけでなく、血とながまな、戦争である
政治、とりわけ経済の分野で、全世界的な異常な
大きくおこりつつある。電気ガス、ガソリンなど
エネルギーの値より、食糧の値より、インフレと
いわれる物価高におそわられている。不況の下のイン
フレで「スタグフレーション」とかよぶらしい。

世界では、戦争以外に、世界の権力を争はなし
たくな。アメリカのしかける米中対立が激しくしてお
り、ロシアの戦争以上に、経済と政治をいびつなまの
にしている。日本も、すでにその波にのめりまわっ
ており、この先5〜10年苦学することになる。

極小の世界ではウイルスが変異を続けている。
ウイルスの死者は、日本でも3万人をこえて、日々ふえ
続けているが、アメリカは、5/21の死者は44人で10万人を
こえており、10万2000人である。米人口3億3千万人
の6割が感染したことでパンデミック(世界的大流行)を
脱したのか、といっているが、変異株の「BA.1型」が
生かしてきている。しかもアメリカ選挙年になつていきま
そうに見えます。後半も波瀾の年になりそうです。

そろそろマスクをはずしてもいいんじゃない？

換気のある屋外で人混みでなければ

マスク「人と距離あれば屋内で外せる場合も」
政府が基準を公表

厚生労働省は20日、新型コロナウイルス対策のマスク着用について、どんな場面なら外せるのか、基準をまとめ、公表した。人との距離が2メートル以上あれば、屋内でも屋外でも、多くの場合はマスクを外せるとした。屋内で会話をする時は着用を推奨するものの、十分に換気などをすれば外すことも可能だとした。

基準は、コロナ対策を厚生労働省に助言する専門家組織（アドバイザリーボード）の19日の提言におおむね沿った内容。人との距離を2メートル以上確保できるか、屋内か屋外か、会話はあるか、の3要素の組み合わせで8パターンに分け、マスク着用の要不要を示した。

人との距離を確保できる場合、屋内で会話する時のほかはマスクを外せる。屋内では図書館で読書するとき、屋外ではランニングや鬼ごっこなどを想定している。朝日新聞 5/20

お上が決めないと 自分で動かぬ国民

先週くらいから政府が「屋外」でのマスクの着用をしなくていいとキャンペーンをはじめていきます。それでも従う人はすくないようです。欧米でははずしている人が多いようですが、日本ではなかなか人の顔をうかがいながらですすまないようです。